

考えられないくらい短期間に取引が集中して、これまでに経験のない、不規則な値動きになり、突如として極端な値上がりをする

バブルが終わる時
人件費高騰
日本の資産バブル時に酷似
やがてブームが去るであろう数年先までの動向を何パターンも想定しつつ、じっくり構えて、最も安く手に入る時期を数年単位で見据えて計画を立てる

ベトナム投資

○アメリカ
×日本
株主至上主義
信用取引は絶対にしない
株式投資は企業投資
ピーマップ

バカをみない投資の極意
木戸 次郎

株式市場

政治で国民を守ってきた

守り切れないでは?

米国証券
ヘッジファンド

公的資金

1960年代には「金融」
1970～1980年代「建設」

この国の正体

都心回帰の逆ドーナツ化現象

供給過剰 家賃を下げざるを得ない

マンション価格の上昇を狙った「ずれ込み」販売

金利が上昇傾向になれば外国人は不動産投資を売ってくる

六本木や青山など、ごく一部の勝ち組地域を除いては必ず暴落する

「中央シティ」構想 築地市場跡

23万ヘクタール

不動産バブル